

ほすぴたる

No.698

平成28年3月20日
福岡県病院協会

C O N T E N T S

会員広報	第21回 四県(福岡・岡山・広島・山口) 公益社団法人福岡県病院協会 病院協会連絡協議会報告 専務理事 上野 道雄 ①
	福岡県病院協会のホームページ開設 社会医療法人原土井病院 病院長 小柳 左門 ③
声	部門別損益管理のススメ 公益社団法人福岡県病院協会 参 与 公認会計士・税理士 中西 裕二 ④
病院管理	あなたは侵襲的救急治療を 福岡市医師会成人病センター 受ける準備ができていますか? 副院長 勝田 洋輔 ⑥
	—高齢者救急医療を考える— 福岡市医師会成人病センター 院内ペーパーレス化への取り組み 総務・企画情報課長 藤元 公成 ⑧
看護の窓	病床再編:多職種連携 公益社団法人地域医療振興協会 飯塚市立病院 における看護師の役割 地域医療連携室 副看護部長 鍋倉 多恵 ⑩
各種委員会 の紹介 No.6	臨床検査委員会のご紹介 北九州市立医療センター 臨床検査技術課技師長 阿部 英二 ⑬
Letter	心に残る言葉 ~その1 国立病院機構九州医療センター 名誉院長 Excelsior 学校法人原学園原看護専門学校 学校長 朔 元則 ⑭
E s s a y	一夜にして苔庭 元医療法人誠十字病院 平衡神経科 医師 安田 宏一 ⑰
	人体旅行記 踝(くるぶし) 国立病院機構九州医療センター 医療情報管理センター 部長 吉住 秀之 ⑱
	エディー・ジョーンズの魂 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 診療部長・外科統括部長 大城戸政行 ⑲

■福岡県私設病院協会	平成28年2月福岡県私設病院協会の動き ⑳
■福精協の広場	『テレビはおそろしい』 医療法人牧和会 牧病院 作業療法士 高橋 邦延 ㉑
■福岡県病院協会だより	㉒
■編集後記	岡嶋泰一郎 ㉓

Teleradiology Service. and ASP Service.

確かな診断を、より確かなものに。
ネットワークを利用した読影サービスで、
あなたをバックアップします。



Teleradiology

～遠隔画像診断サービス～
医療に地域格差があってはならない
そう私たちは考えます。

ASP Service

～遠隔画像診断ASPサービス～
放射線科の先生方向けに、遠隔
読影システムから課金に至るまで
統合的にサービスをご提供します。

株式会社ネット・メディカルセンター

〒815-0081 福岡市南区那の川1丁目24-1
九電工福岡支店ビル6階
フリーダイヤル:0120-270614 FAX:092-533-8867
ホームページアドレス <http://www.nmed-center.co.jp/>

寝具・病衣・白衣・タオル及びカーテンのリース洗濯 患者私物衣類の洗濯

☆寝具・カーテン・看護衣・診察台カバー・タオル・紙おむつ・レセプト用紙
介護用品等の販売、ベッドマットリース・販売、給食材料・給食依託業者・
重油等の斡旋及び各種保険の取扱いもしております。

福岡県私設病院協会グループ

福岡医療関連協業組合

Clean & Comfortable



理事長 陣 内 重 三

専務理事	吉松 秀則	理 事	佐田 正之
理 事	原 寛	監 事	牟田 和男
理 事	武田 正勝	監 事	津留 英智
理 事	江頭 啓介	事務局長	関 賢司

〒811-2502 糟屋郡久山町大字山田 1217-17
TEL 092-976-0500 / FAX 092-976-2247

第21回 四県(福岡、岡山、広島、山口) 病院協会連絡協議会報告

会員
広報

◎公益社団法人 福岡県病院協会 専務理事 上野 道雄

1. 日 時 平成 28 年 1 月 22 日 (金)
15:00 ~ 17:00

2. 場 所 ホテルグランヴィア岡山
(岡山市北区駅元町 1-5)

3. 出席者 広島県 (青山会長以下4名)
山口県 (木下会長以下4名)
岡山県 (難波会長以下12名)
福岡県 (竹中副会長、上野専務
理事、壁村理事他 1 名)
※ オブザーバー参加: 島根県 (2
名)、徳島県 (2 名)、香川県 (1
名)、高知県 (1 名)、長崎県 (2 名)
出席者計 32 名

4. 会議概要

岡山県難波会長の開会挨拶、出席者の自己紹介の後、難波会長の議長により議事に入った。

議題 1 「各県病院協会の事業実施状況について」
各県事務局長から、平成 27 年度の状況について報告があった。

広島県: 正会員 236 病院 組織率 97%
予算規模 約 4 千万円

山口県: 正会員 135 病院 組織率 93%
予算規模 約 2 千 8 百万円

福岡県: 会 員 251 病院 組織率 54%
予算規模 約 3 千 3 百万円

岡山県: 会 員 165 病院 組織率 100%
予算規模 約 9 千 6 百万円

議題 2 及び議題 5 については、いずれも現在各県で取り組まれている「地域医療構想」に関するものであるため、一括して協議することとされた。

議題 2 「広島県地域医療構想について」
(広島県提案)

議題 5 「地域医療構想への対応について」
(岡山県提案)

始めに青山会長 (広島県) より、資料「広島県地域医療構想【素案】」に基づき、現在の取り組みと進捗状況について説明された。

- ① 構想区域は二次医療圏 (7 圏域) と一致。
- ② 2025 年における必要病床数は、回復期のみが増加するが、全体では 13% 減。
- ③ 推計の考え方としては、高度急性期は「医療機関所在地ベース」、急性期・回復期・慢性期は「患者住所地ベース」とした。

その他、県間調整の考え方、医療圏ごとの調整会議の検討状況、入院患者の状況アンケート実施結果、財政支援 (約 23 億円) の状況及び病院協会事業について説明された。

続いて難波会長 (岡山県) より、資料「第 7 次岡山県保健医療計画の素案について」に基づき岡山県のスケジュールや検討状況等について説明された。

- ① 必要病床数の推計値に関しては、回復期については不足しているが全体としては約 17% 余剰がある。
- ② 構想区域 (2 次医療圏) は 5 区域。

その他、受療動向など各区域の現状、他県との調整の必要性、目指すべき医療提供等についての説明があったが、具体的にはまだ決定して

いない実状にあるとされた。

2 県の説明を受けて、竹中副会長から福岡県の状況、木下会長から山口県の状況の報告がなされるとともに、オブザーバー参加の各県（島根県、徳島県、香川県、高知県、長崎県）から各県の状況についての報告があった。また、山口県木下会長から厚労省出向職員の本音ともいえる意見を紹介された。

議題 3 「山口県病院『平成 26 年度診療報酬改定影響度実態調査』の結果について」 （山口県提案）

水田副会長より、資料「平成 26 年度診療報酬改定影響度実態調査報告書」（山口県病院協会調査）に基づき前回改定に関する調査結果について説明された。

- ① 平成 26 年 10 月から 12 月の診療実績を調査し、前年と比較することにより影響度の分析を行った（135 会員病院のうち 116 病院の回答あり）。
- ② 調査項目は、「回復期リハビリテーション病棟」「地域包括ケア病棟」「収益等への影響」「新たに届け出たり、取下げた施設基準」など。
- ③ 調査結果や分析結果については、各病院における今後の経営戦略の一助になる。

これに関する各県の報告は特になかったが、まとめとして、議長から検証の重要性について述べられた。

議題 4 「医療事故調査制度に関する研修会について」 （福岡県提案）

上野専務理事より、資料「医療事故調査制度に関する研修会について」に基づき説明された。

- ① 医療事故調査制度は昨年 10 月 1 日から開始されたが、「日本医療安全調査機構」の発足が遅れ、事前にあるべき研修が今年になった。

- ② 厚生労働省、医療安全調査機構及び日本医師会が三位一体で研修会を開催することになった。支援団体向け研修会を 2 回行い、医療機関向けの研修会を全国 7 か所（仙台、福岡、札幌、大阪、名古屋、東京、岡山）で、2 月から 3 月にかけて実施する。

- ③ 今回の一番の狙いは、「先入観による恣意的調査からの離脱」ということであり、少しでも国民の医療への信頼を増すようにしたい。

説明を受けて、青山会長から全国の状況についての質問があり、上野専務理事は、現状では都道府県で差がある、広島県のレベルになるまでは少々時間がかかり、その間をどうするかが問題であると回答された。

また、難波会長からの岡山県の取組み状況についての報告とともに、中務副会長から、訴訟になったケースに関しての質問があり、上野専務理事は、福岡県医師会での取組み経験をもとに回答された。

議題 6 「岡山県が行っている地域医療連携推進法人制度の創設（岡山大学メディカルセンター構想の概要）についての情報提供」 （岡山県提案）

始めにこの議題を要望された広島県の種村副会長より質問趣旨が述べられ、難波会長より、資料「岡山大学メディカルセンター構想」等に基づき、岡山大学及び関連 6 病院の取り組み状況等について回答された。

用意された議題の審議終了後、別室において引き続き「懇親会」が、竹中副会長の挨拶と乾杯の発声により開始された。相互に熱心な懇談がなされる中、広島県青山会長による次回開催県の挨拶などが行われ、第 21 回四県病院連絡協議会」は盛会裏のうちに終了した。

福岡県病院協会のホームページ開設

社会医療法人 原土井病院 小柳 左門
病院長

福岡県病院協会では、念願であったホームページを本年3月より開設することとなりました。より開かれた協会として県の医療関係者のみならず、広く県民の方々に情報が公開されることとなり、関係者として喜びを分かち合いたいと存じます。

これまでは県病院協会がどのようなものであるのか、一般には分かりにくかったのではないかと思います。また本協会が主催している公開シンポジウムや種々の研修会のご案内などは、各病院にあててのポスターやチラシの郵送やファックスなどでお知らせしておりました。しかし研修会につきましては、参加を申し込む際にそれぞれの病院で手間がかかることや、病院内外の方々に周知しがたい側面があり、折角のいい企画が十分知らされないままに行われていたようです。

私が役員として関係しておりますリハビリテーション研修会には多くの参加者があって盛況ですが、一方ではそのような研修会の存在を知らない方もかなりあったようです。また知ってはいても申し込みの方法が分かりにくい一面もあったことでしょう。このように限られた情報となっていた現状を見ながら、できればホームページを開設して全体の研修会がすぐに分かるようにできないかと考え、昨年の理事会で発議したのがきっかけとなり、その後役員や事務局の皆様の努力によってこのたびの開設となりました。

ホームページを開いていたきますと、博多湾から臨んだ福岡ドームや福岡タワー、そして遠方には背振山系が見える広々とした景観の写真が目に入ります。「協会について」には、当病院協会会長であり九州大学医学部付属病院長の

石橋達朗先生の挨拶文があり、当協会の沿革や事業内容についての紹介文が載っています。「会員名簿」には会員の所属する病院を一覧として見ることで、県全体の概容が分かります。

「当協会主催の研修会情報」を開きますと、研修会の概容が分かるとともに、ネットで参加申し込みができるようになっていきますので、非常に便利になりました。皆さまのご活用を是非ともお願いしたいと存じます。また「県民公開シンポジウム」には、毎年開催されている医療に関する講演やシンポジウムの開催案内が載っています。さらに有り難いことには、当協会が毎月発行している機関誌「ほすびたる」を過去1年間にわたって閲覧できるというサービスが提供されています。

以上で紹介いたしましたように、当協会が皆様のお役に立つようにとの願いをこめて作成したホームページですので、どうぞよろしくお願い致します。またご意見やご要望がありましたら、どうぞお寄せ下さい。（ホームページ：www.f-kenbyou.jp）



ホームページのトップページ

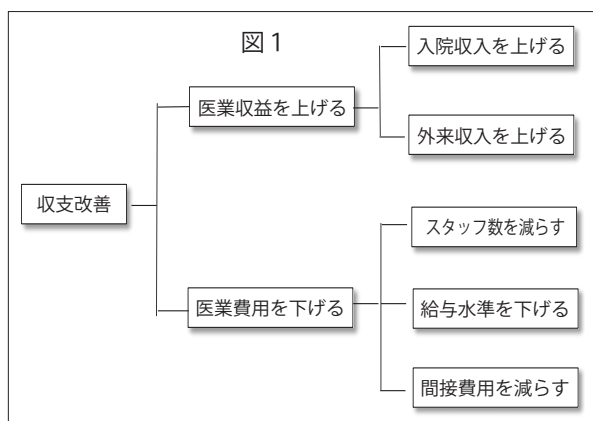
部門別損益管理のススメ

公益社団法人 福岡県病院協会 参 与
公認会計士・税理士 中西 裕二

「医は仁術」と言われます。確かに、応召義務など医師は金勘定を優先するのではなく高い志を保つよう期待されております。しかしながら、私たち公認会計士・税理士が関与する法人税の世界では、医療法人は営利企業と同じようにしっかり課税されます（厳しい条件を満たした社会医療法人の病院や社会福祉法人や大学病院は別ですが）。

そのために医療法人は、医業を通じ社会の人々のために尽くし、雇用を維持し、税金を払いながら、つぶれないように利益を計上するよう経営していかなければなりません。結構大変な事です。まして、最近は診療報酬の改定や地域連携の中で難しい舵取りをしていくことが求められます。そのような環境の下でもしっかり経営して、利益を計上したいものです。

では利益をどうやって上げるか？ それは単純な話です。（図1）のように医業収益を上げる、医業費用を下げる、それだけなのです。



しかし、患者（医療サービスの享受）、従業員（給与、働き甲斐）、国（税収）といった病

院に利害関係を持つ人々を納得させ、満足させながら、利益をきっちり上げていくには、本当は地道な努力と、道を違わぬための方向性が必要なのです。

その方向性を確かなものにするのが決算書です。または決算書を作成する基礎となる数字を元に作成される分析資料です。これらを作り、読み、何故利益が上がったか？ 上がらなかったか？ 今後どうしたら利益が上がるか？ を考えること。それが損益管理です。

複数の診療科や多くの間接部門などを持つ病院では、一つ一つの部署が置かれている状況が異なりますので、全体としての方向性を各部門に一律に与えてしまうと、部門の実情にそぐわない可能性があります。ですから、損益を部門別に見ていく部門別損益管理をしていく必要があるのです。

ところが、ある程度大きな病院でも、部門別の収入は見ているが部門別損益は見えていないとか正確に部門別の費用は把握していないという声を聞きます。もちろん一般の営利企業でも同じ状況があります。確かに大きな病院のように多種のサービスを展開する複雑な組織体は特に部門別損益管理をし難いかもしれませんが、やらないと利益の源泉が判らないということになります。それでは環境の変化に応じて手を打とうにも、どうして良いか分からなくなります。挙句の果てに間違った方針を出すことになります。

では何故、部門別損益管理が浸透していないか？ 答えは「医は仁術」だからかも知れませ

ん。目の前の患者さんを一生懸命に救うために出来ることは全てやる。医業では当然のことですが、「それで損益が悪化したと言われても困る」「医師や医療チームは慣れた手順がありどうしても同じ症状に対する治療でも違いが出てしまう」「医師や医療チームは病気を治すことに関してプライドを持っているので、利益を上げる、上げないで優劣をつけないで欲しい」といった意識があるかと思います。

確かに、競争意識を持たせるために部門別損益を公開し、成績が上がらない部門を責めることがあったら逆効果です。不採算であっても地域医療の性格上、診療部門間の連携上どうしても維持する必要がある部門もあります。その部門の人達のモチベーションを下げてても意味がありません。しかし、どこに問題があるか、どのような手を打てば良いのか、手が打てるのかを考えることが出来ればそれに越したことはありません。まずは知ることだけでも重要です。「敵を知り己を知らば、百戦危うからず」とも言います。

では部門別損益管理をどのようにするか？

それは、診療部門（サービス提供部門）の部門別損益＝部門別収益－部門別費用を計算することです。このうち部門別収益は正確に把握されています。入院料収益、入院診療収益、外来診療収益、保健予防活動収益のどの医業収益であっても、また、保険収益、保険外収益いずれであっても部門別に計上可能です。

では、部門別費用は？ 部門別費用は部門が直接消費した費用を計算します。部門に所属する医師や看護師などの医療チームの人件費、医療材料費などです。

こうやって求めた部門別損益を「貢献利益」と表現することもあります（図2）。法人の共通費用を負担し、利益を計上する元になりますので、そのような表現が合うと思います。この貢献利益の大小を見るのも、部門の力を見る一つの方法です。

このような直接費用に加え間接費用も控除した利益を測るのが、もう一つの方法です（図2）。間接費用とは、減価償却費や水道光熱費など施設設備に関わる費用や、診療報酬に直接結びつか

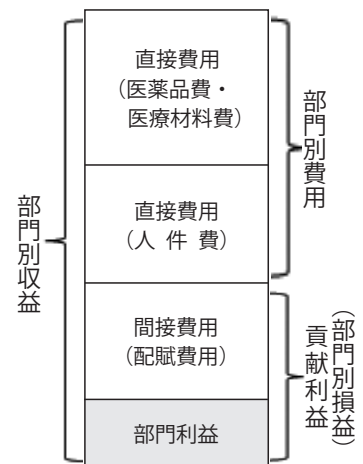
ないサービス部門、管理部門に関わる費用などです。このように計算された利益がプラスであれば部門は立派に利益を上げています。すべての診療部門がこの利益を計上できれば、法人は安定的な経営が出来ていると言えます。間接費用は複数の部門に一定の基準で負担してもらいます。この費用を分配する方法を配賦と言います。また配賦するための基準としては次のようなものが使われます（図3）。

図3

間接部門の費用（例示）	配賦基準（配賦先部門の規模）
地代・家賃・建物減価償却費・光熱費・損害保険料（物件費）	建物専有面積
福利厚生費・事務用消耗品費（間接部門がまとめて計上）	職員数
人件費（給与手当・賞与・退職金）	サービス利用回数又は時間
備品減価償却費、コンピュータ・事務機器リース料	使用割合

大変面倒に見える作業ですが、仕組みを一度作ると、每期同じような情報が手に入ります。そうすると各部門に何が起きているか、環境変化も読み取ることが出来ます。今後、地域連携構想において自病院で全てを完結するか、お互いの強みを生かしどのように地域で連携するか、これからの経営では、重要な意思決定をしていく必要があります。意思決定をする時に、自分がどれくらい強いカードを持っているか知った上で、どのカードを切るか考えることが出来れば、答えが早く見つかるのではないのでしょうか？

図2



あなたは侵襲的救急治療を受ける準備ができていますか？

—高齢者救急医療を考える—

福岡市医師会成人病センター 副院長

勝田 洋輔

高齢化社会の到来と2025年問題が叫ばれ始めてかなりの時間がたってきたが、本稿をお読みの貴方もすでに高齢者と呼ばれる範疇に入った方、間もなく入る方の割合も当然多いはずだ。さて、次の瞬間貴方の体調が急変して倒れた時に、侵襲的救急医療を受ける準備はできているだろうか？

高齢救急患者さんが、救命施設に運ばれて、望まない侵襲的救急医療を施されたり、逆に高齢という理由で必要な救急医療が受けられなかったりということがしばしば起きている。このような事態を避けるためにはどのような準備が必要なのかを考察してみよう。

侵襲的救急医療を受けるか否かにおいて考えるべき点は3つあると考える。一つは「侵襲的救急医療を受ける意思確認」、二つ目が「侵襲的救急医療の適応決定」、三つ目に「侵襲的救急医療を受けるための準備」である。

まず、「意思確認」。これは、従来言われている「事前指定書」などにより自身の意思を明確に示すことである。ここで大切な点は、「事前指定書」は書いて持っておくだけでは効力を発揮しないことで、いざ倒れた時にそばにいてであろう家族や関係者に明確に意思表示をして「事前指定書」を準備していることを知らせておこう。そうでないと、急変し意識がない貴方は、望まない場合でも侵襲的救急医療を受ける可能性があるし、希望する侵襲的救急医療を高齢という理由で受けられない可能性もある。

次に「適応」。これについては、様々な意見

があるが、高齢者が侵襲的治療を受ける際の適応基準は暦年齢ではなく「フレイル：frailty」という考え方が取り入れられるようになっていく。フレイルは従来「虚弱」「脆弱」と訳され、「歩行速度低下・筋力低下・握力低下・易疲労感」等で定義される言葉で、誤解を招くかもしれないが平たくいえば「よぼよぼ度」とでもいうものである。フレイルがあると、手術等の侵襲的治療の予後が不良であることが明らかになっており、貴方が侵襲的治療を望んでも、フレイルがあるならば侵襲的治療を受けるべきではないのかもしれない。

ただし、最近の研究ではフレイルは予防することや、介入することでフレイルがない状態に持っていくことができる可能性が示唆されている。これが「準備」の一つである。

もし貴方が、高齢であるにもかかわらずフレイルがない状態で、フレイルを予防したいのならば、毎日歩くこと・適度に肉を食べることが推奨されるだろう。また、スタチンがフレイルの予防に有効であるかもしれないとの最近の報告もある。さらに、フレイルのない貴方が急変するような事態とならないためには、「高齢だから」という理由のみで必要な侵襲的検査・治療を事前に受けないという事態を避けるべきかもしれない。事態を先延ばしにして、結局は緊急治療を受けることになる、その成績は待機的検査・治療に比べ、どうしても成績が悪くなるのだから。また、高齢者のフレイルの予防や早期検査・治療は高齢者救急医療件数を減少さ

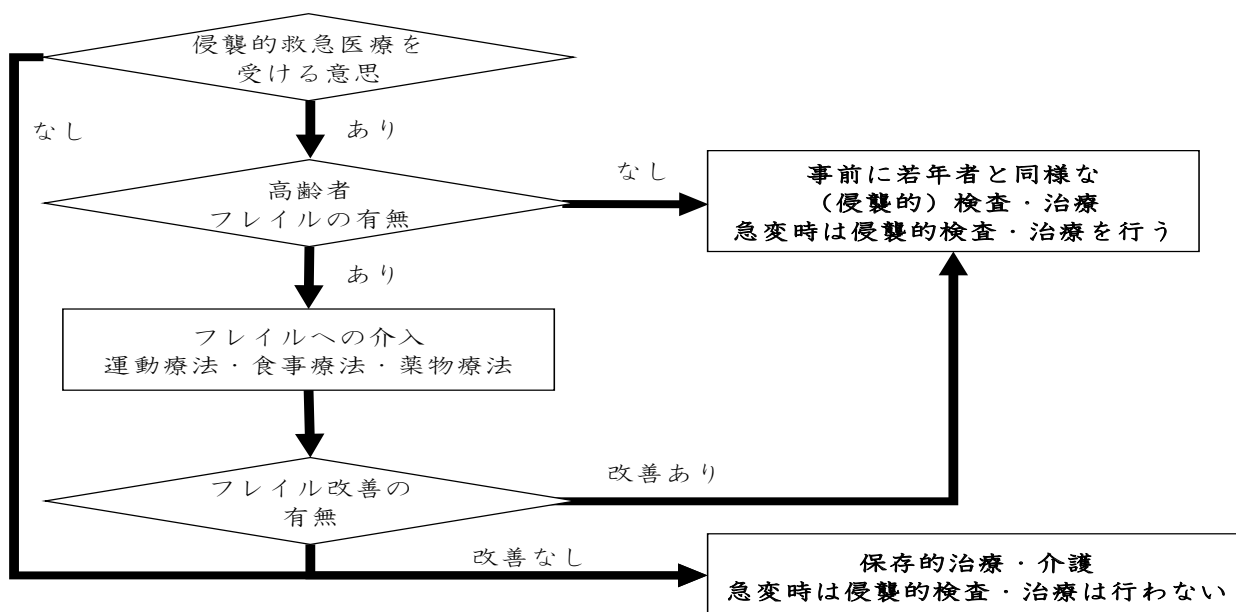
せる可能性が示唆されていることも頭の隅に留めておくおくべきであろう。

もし貴方が、フレイルがあり、侵襲的救急医療を受けるほどの元気を取り戻したいのならば、リハビリ等を通じた様々な介入でフレイルがない状態に回復できる可能性があることを覚えておく必要がある。そうなれば、望む侵襲的治療を受け、比較的健康な長寿生活が送れるようになる可能性が出てくる。ただし、フレイルがある状態から脱却できないならば、侵襲的治療はかえって貴方の生命や生活の質を落としてしまうかもしれないことを考えなければならない。

現在は多様な価値観の時代である。以前に比

べて、医療者がよかれと考える医療であっても患者の意に反したものであれば、その行為は正しいとは言えない時代になってきている。この時代では医療者も患者側も互いに納得のいく医療を実践するために様々な準備が必要となっている。そのためには、救急医療を担当する医療者のみでなく、外来で診療する医師やかかりつけ医が、患者が望む医療を受けられるように、また望まない医療を受けなくて済むように、事前に患者の「意思」を確認し、「適応」を決定し、必要に応じて「介入」することで準備しておくことが必要となってきたのである。

さて、貴方はどちらの立場でも、きちんと準備ができていますか？



救急医療に臨む前の高齢者の準備

院内ペーパーレス化への取り組み

福岡市医師会成人病センター
総務・企画情報課長

藤元 公成

当院では院内 ICT 化計画として、平成 25 年度の医事オーダリング、PACS に続き、平成 26 年 10 月には電子カルテを導入しました。この電子化の進展により診療業務全体が見直され、これまでの紙運用が変わってきたことと、平成 27 年度より業務効率化委員会を再編成し「コスト削減」への取り組みを病院全体で強化したことで、本格的に「院内ペーパーレス化」にも取り組むことになりました。

院長が全体会議において「紙を使うと最後はゴミになる。どうしたら紙が無くなるかを考えてトライして欲しい」と宣言したことからスタートし、毎月開催している業務効率化委員会を中心に検討を進め「紙ゴミの削減、紙購入費用の削減、印刷コストの削減」を目標に取り組んだ主要内容を報告したいと思います。

〈コスト削減への取り組み〉

① 各種伝票等の廃止・統合

- ・紙ベースの各種伝票等の廃止・統合を検討
- ・外来再診の際に渡す紙の予約票を廃止、診察予約カードに運用変更

② 院内各種委員会等会議のペーパーレス化

- ・紙ベースで準備していた議題・資料等を全て廃止し、プロジェクター投影による会議に変更（議題等は事前にメンバーにメール配信、議事録は全職員に配信）

③ リサイクル用紙の活用

- ・各部署にリサイクル箱を設置し、片面使用 A4 紙の再利用を職員に徹底
- ・医事課のレセプト確認印刷の用紙をリサイクル紙に変更

④ FAX のペーパーレス化

- ・総務は富士ゼロックスの Docuworks を利用し、外部から届いた FAX の紙出力を廃止、データ保存に変更（医事課は紙とデータの両方で試験運用中）

⑤ 紙ゴミを古紙回収業者の無料処分に変更

- ・各部署でゴミの分別を開始（段ボール、新聞・雑誌、紙ゴミ、紙箱、リサイクル紙等）
- ・院内全体の紙ゴミを集約・分別し、週 2 回古紙回収業者が無料で回収



各部署で紙ゴミを分別（外来診察室・処置室）



院内全体の紙ゴミを集約・分別

〈削減効果〉

① 印刷コストの削減（複合機カウント量）

平成27年度（4月～2月）カウント量

モノクロ368,518枚（492,767）、カラー108,168枚（132,068）、合計476,686枚（624,835）

■平成27年度 月間紙出力量推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	月平均	H27年度 金額 (4月～2月)	H26年度 金額 (4月～2月)
モノクロ	40,024	32,351	27,891	34,029	27,742	30,779	37,651	39,656	33,590	30,896	33,909	368,518	33,502	¥ 515,866	¥ 700,686
カラー	11,201	10,044	10,866	11,852	9,661	8,525	9,827	9,955	10,635	6,950	8,652	108,168	9,833	¥ 1,410,864	¥ 1,793,272
合計	51,225	42,395	38,757	45,881	37,403	39,304	47,478	49,611	44,225	37,846	42,561	476,686	43,335	¥ 1,926,730	¥ 2,493,958
前年比 (トータル)	84%	72%	65%	85%	60%	68%	72%	103%	97%	94%	85%				
前年比 (カラー)	87%	82%	75%	66%	74%	81%	78%	90%	104%	89%	94%				

※11月は病院機能評価受審準備等により使用量増

カウント量全体で148,149枚の削減、金額ベースでは567,228円の削減となった。

※（ ）内は平成26年度(4～2月)実績

② 紙の使用量削減

平成27年度(4月～2月)実績

A4紙 201箱(165)、A3紙 21箱(18)、B5紙 14箱(12)、合計で約40箱の削減、金額ベースで約10万円の削減となった。

※（ ）内は平成26年度(4月～2月)実績

③ ゴミ処理料の削減

紙ゴミの処分を一般ゴミから無料古紙回収業者に変更したことで、一般ゴミの排出量が月600袋から月430袋に減少し、更に処理費用の交渉を重ね月あたり18万円から15万円となり年間36万円の削減となった。

当初は病院全体で経費削減という認識が少し

不足しているように感じていましたが、毎月、会議の中で削減状況を報告し、パソコンの立ち上げ画面に部署毎の削減状況が確認できるようにしたことで、今では院内で「カラーコピーして大丈夫?」「印刷は両面で!」という声が多く、ペーパーに関するコスト意識も随分高くなってきたと感じます。

今年度は、この「ペーパーレス化」への取り組みの他、医療消耗品、高額医療材料のペースメーカーや薬剤ステント、光熱水量費等のコスト削減等にも取り組んでおり、昨年12月には医薬品のSPD化を開始しました。次年度には医療材料等のSPD化や医薬品、高額医療材料の価格による納入業者の選定を行う予定です。コスト削減活動を今後も病院全体で継続し、少しでも質の高い医療を提供できる環境整備に努めたいと思います。



一番大切な思いやり…

「安心・安全・清潔」

TAIYO 太陽セランドグループ

太陽セランドホールディングス株式会社
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-1-5
TEL 092-641-2578 FAX 092-641-5778

太陽セランド株式会社
〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200
TEL 0947-44-1847 FAX 0947-44-5805

代表取締役 社長 **中島 健介**

太陽セランドグループ会社

- 太陽セランドホールディングス株式会社 - 太陽ホテルリネン株式会社 - 株式会社 セランド	- 太陽セランド株式会社 - ジャパンエアマット株式会社 - 株式会社 サンウエックス	- 太陽インダストリー株式会社 - 株式会社 北九州シーアイシー研究所 - 株式会社 おたふく屋	- 太陽シルバースervice株式会社 - 株式会社 メディカルナビゲーション
---	---	--	--

医療関連 サービスマーク認定

お問い合わせ TEL 0947-44-1847 Mail info@taiyoseland.co.jp Web <http://www.taiyoseland.co.jp>

看護の窓

病床再編：多職種連携における看護師の役割

公益社団法人 地域医療振興協会 飯塚市立病院
地域医療連携室 副看護部長

鍋倉 多恵

飯塚市立病院は2008年に地域医療振興協会が指定管理者となり一般急性期250床、12診療科、入院基本料10対1の二次救急病院として運営を開始しました。飯塚市の人口は約13万人、高齢化率27.7%（2014年）と高齢者の割合は県平均よりやや高めに推移しています。飯塚医療圏の急性期病床数割合は県内でも比較的高く、既存の一般病床は今後削減が見込まれています。当院でも近年の受診患者の疾病構造や病院機能を鑑みて亜急性期入院病床の新設を段階的に進め、まずは回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期病棟）50床を開設しました（表1）。同時にこれまで低かった病床稼働率の向上を目的に救急体制の改善に取りかかりました。その中で医療機関間の連携において地域包括ケアシステムの推進を図り多職種連携の取り組みを強化するために、2014年3月より地域医療連携室に看護師（筆者）を配置し、連携部門の前方支援およびベッドコントロールを担当することになりました。

表1 飯塚市立病院の病床再編変遷

2015年1月	新診療棟開設
2015年2月	回復期病棟50床開設
	一般病床200床に変更
	地域連携パス（脳卒中、がん）参入
2016年1月	地域包括ケア病棟50床開設
	一般病床150床に変更

回復期病棟の開設

開設に向けた準備委員会では、リハビリ専門医師や回復期病棟師長が中心となって、関連す

る診療科の医師および看護師、セラピスト、医療ソーシャルワーカー、医事課員のメンバーが病棟運営体制の構築に関わりました。関係する職員が診療報酬上の基準を周知できるように勉強会を行い、入退棟会議の進め方などについて検討を重ねました。回復期病棟師長は仕組みが理解できるよう具体的な役割を病棟のスタッフ全員に分担し、必要な文書類の作成、看護ケア計画、多職種カンファレンスの開催、家族やケアマネージャーを含めた退院に向けての支援・調整などの取り組みについて周知していきました。入退棟会議に活用する患者情報用紙の作成ならびに紹介患者の受付窓口は筆者が担当しました。

当院は2015年4月より神経内科医師、その後脳外科医師が常勤になりましたが、全入院患者の約3割が整形外科の患者であることから、回復期病棟へ入棟した患者の疾患割合は、84%が整形外科領域の疾患・傷病、残りの16%は脳血管疾患になっています（図1）。年齢別割合は70歳代29%、80歳代以上41%で合わせると全体の7割を占めています（図2）。在宅

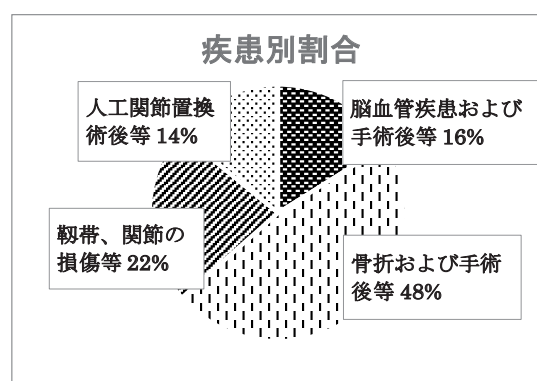


図1

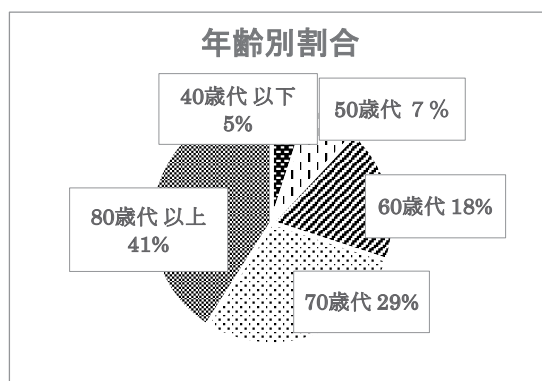


図 2

復帰率 87.5%、平均在院日数は 48.8 日で推移しています。

2015 年 2 月回復期病棟の開設にあわせて地域連携パス（脳卒中・がん）にも参入しました。入退棟会議で、障害の程度や認知症の有無、空床状況などを考慮して受入れを検討しましたが、環境の変化からか転院してきた患者にせん妄や不穏症状が出現することもあり、なかには認知症が進行し、やむを得ず療養病棟や精神科病棟を有する医療機関に転院することもありました。そこで当院では一般病棟で状態を確認したうえで回復期病棟へ転棟することにしました。

患者の昼夜の状態を把握している看護師の記録は、ケースカンファレンスでリハビリの耐久性、指示命令の理解度や行動レベルを評価し、家族の理解と介護力なども考慮しながらゴールを設定するうえで重要な情報になっています。このように経験を積み重ねながら状態観察やケア記録および多職種カンファレンスの重要性を日々感じているところです。

救急体制の強化

当院は二次救急体制をとっていますが、医師不足や 10 対 1 看護配置の中、低い病床稼働率が続いていたため、自治体病院として地域医療に貢献する上で積極的に救急患者を受け入れる

ための救急体制を強化することが喫緊の課題でした。そこで経営改善委員会の下に、急性期医療体制委員会、病床再編委員会、地域包括ケア病棟運営委員会が発足しました。急性期医療体制委員会では救急患者の受入れ体制の見直し、改善、強化を図るため、統括診療部長が指揮をとり協議が進められました。特に休日・夜間の救急患者の受入れを強化するために、看護管理当直者がホットコールを担うことになりベッドコントロールとあわせてその役割は重要視されました。体制を変更していく過程で起こる問題点や課題は委員会を通じて迅速に解決を図ることができています。その結果、病床稼働率 83.5%、平均入院患者数 199.8 人、平均在院日数 19.6 日（2015 年 11 月末）に改善しました。体制を変更して 8 ヶ月が経過し、まだ多くの課題が残されていますが、組織的に活動することで少しずつ風通しのよい職場になっているようです。

ベッドコントロールの実際

5 つある病棟は従来、診療科ごとの病棟編成だったため、担当診療科以外の患者の受入れがスムーズにいかないこともありました。そこで病床再編委員会では、手術等が必要な診療科医師の承認を受けて病棟の再編成を行い、経験の少ない検査・処置でも的確に実践できるよう主任間で業務手順を周知したことで、緊急時にはどの病棟でも速やかに入院できるようになりました。

2016 年 1 月には地域包括ケア病棟も開設しました。地域包括ケア病棟運営委員会で打ち出された運営方針に基づき、回復期・地域包括ケア病棟の入退棟会議がベッドコントロールの具体的な検討の場となり、退棟日の調整、地域連携パス患者の転院の調整、リハビリ単位数や在宅復帰率などの報告、確認を週 1 回行っている

す（図3）。



図3 入退棟会議

運営面ではリハビリ目的の患者を一般病棟に入院させていることに対して、医師より急性期患者がスムーズに入院できるようなベッド管理を要望されました。治療方針やベッド状況を考慮して筆者が受入れ病棟を決定していますが、判断に迷うときは医師、師長に協力を求めなが

ら迅速に対応できるよう取り組んでいます。

今後の課題

亜急性期病床への再編、救急体制の強化など2025年に向けて院内の変革が急ピッチに進んでいるところです。疾病構造の変化や高齢患者の増加により医療依存度の高い患者に加えて高い介護度、認知症患者の対応など、主疾患の治療に加えて管理、調整しなければならないことも増えています。早期かつ適切に生活の場へ戻っていただくためには、院内外が多職種連携が必要不可欠であり、看護師は新しいシステム構築のどの場面にも関わっています。変化の過渡期にあっても看護職員一人ひとりが看護実践力、調整力、交渉力を磨きながら多職種とともに職責を果たせるよう支援していきたいと思っています。

おもいやりの心でサポートします

県内精神科病院の寝具及び下着類の洗濯・貸与・販売・補修業務一切
他にグループ保険・病院賠償責任保険等の各種保険

福岡県精神科病院協同組合

理事長 富松 愈

〒810-0005 福岡市中央区清川三丁目14番20号 2F
TEL092-521-0690/FAX092-524-4632

九州一円の医療機関経営をサポートする
福岡県精神科病院協同組合100%出資会社

有限会社 DMS (ドリーム・メディカル・サービス)

〒810-0005 福岡市中央区清川三丁目14番20号 3F
TEL092-525-7666・7667/FAX092-525-7668

各種委員会 の紹介

No. 6

臨床検査委員会のご紹介

北九州市立医療センター 阿部 英二
臨床検査技術課技師長

臨床検査委員会は『病院システム管理研修会』を担当しており、今年度の研修会は平成26年1月30日（土）に九州大学医学部の百年講堂で開催したばかりです。臨床検査委員会は他の委員会と異なり、唯一委員会名称と研修会名称が異なる委員会のため、如何に認知度を上げていくかが今後の課題になっています。

臨床検査委員会の担当理事ならびに委員を紹介いたします。

本委員会は江頭担当理事、壁村担当理事を筆頭に7名の委員で構成されています。

- 1) 担当理事 江頭 啓介
(医療法人江頭会さくら病院 理事長・院長)
- 2) 担当理事 壁村 哲平
(福岡市医師会成人病センター 院長)
- 3) 委員長 阿部 英二
(北九州市立医療センター
診療支援部臨床検査技術課技師長)
- 4) 副委員長 新羽 茂樹
(嘉麻赤十字病院 臨床検査技師長)
- 5) 委員 太田 りか
(国家公務員共済組合連合会浜の町病院
臨床検査技師長)
- 6) 委員 渡部 高貴
(福岡市立病院機構福岡市立こども病院
臨床検査技師長)
- 7) 委員 川島 博信
(福岡大学病院 臨床検査技師長)
- 8) 委員 川野 洋之
(久留米大学病院 臨床検査部副技師長)
- 9) 委員 横田 真弓
(済生会福岡総合病院 臨床検査技師長)

臨床検査の業務は多岐にわたるため、研修会では各専門分野間で共通したテーマや注目されている話題など企画立案することに一苦勞していますが、臨床検査技師の学術交流の場、そして明日からの業務に少しでも役立ててもらいたいために、毎年興味を引くテーマで開催させて頂いています。今年度の研修会のメインテーマは『最近の統一化に向けた精度管理の動き』と題しました。“精度管理”とは臨床検査にとって重要な業務の一つであり、報告した検査結果を保証するためのものです。現在、外部精度管理の主なものに日本臨床検査精度管理、日本医師会精度管理、九州臨床検査精度管理、福岡県臨床検査精度管理などあり、各施設が自施設にあった外部精度管理をおこなうことで、検査機器間、検査試薬間、施設間での検査結果の格差をなくす努力をしています。今回の研修会では各専門分野で活躍されている講師を招き精度管理の考え方について講演をしていただきました。特に臨床検査の中でも精度管理が確立されていない輸血検査、生理検査、細菌検査ではどのような方法で精度管理が行われているのか、また精度管理をどのように考えているのかを短い時間ではありましたが、簡潔にわかりやすく御講演を戴きました。

これから臨床検査技師がチーム医療を担う一員であるためには、自身の専門分野以外のことも知る必要があります、そのためにも“臨床検査の分野”だけに拘らず、いろいろな角度からタイムリーな話題を提供していきたいと思っています。

臨床検査委員会が更に活発な委員会になれるよう、委員が一丸となり取り組んでいきたいと思っています。

心に残る言葉 ～その1 Excelsior

国立病院機構 九州医療センター 名誉院長 朔 元 則
学校法人原学園 原看護専門学校 学 校 長

たった一人の聴衆

毎年恒例のことであるが、卒業式、入学式のシーズンになると、式典でどのような挨拶をしようかと頭を悩ます。「頭を悩ます」と言うよりも、「考えると楽しくなる」と表現の方が適切であるかも知れないが、どちらにせよ学校長職にある以上、絶対に等閑^{なごり}に出来ないのがこの二つの式典での式辞であろう。私はどんなに大事な挨拶でも、紙に書いた文章を読み上げることはしない主義であるので（巻紙に書いて霊前に捧げなければならない弔辞^{なごり}だけは別である）、傍から見てみると気軽に喋っているように見えるかも知れないが、それなりの準備だけはしているつもりである。

しかし改めて「自分の式辞はどれだけ学生たちの心の中に残っているだろうか？」と自問自答してみると甚だ心許ない。約80名の新入生（卒業生）の中で、1ヶ月後に私の挨拶の片鱗だけでも覚えていてくれる学生が数名でも居てくれるのだろうか…？

私の好きな作家の一人、阿刀田高氏の短編集「夜の風見鶏（1996年朝日新聞社刊）」の中に「たった一人の聴衆」という短いエッセイが収録されている。

阿刀田氏が中学1年生の時に、英語の先生から「brotherに相当する日本語はないんだよ。日本語では兄か弟としか表現しない…」と教えられた。先生のこの言葉は自分が作家になった後、異民族の文化について考える時などに大きな影響を与えた。しかし自分にとっては忘れられない先生の一言であったのだが、後年、同窓会で自分がその話をしても、その英語の先生の授業について覚えていた人は一人も居なかった。英語の先生にとっては、自分が「たった一人の聴衆」であったのではないだろうか？ エッセイの要旨は以上の

ようなものであるが、このような現象は決して珍しいことではないのではないだろうか…。いやむしろそれが普通であるのかも知れない。

パレの言葉

昨年の入学式で経験した話である。来賓祝辞でパレ（Ambroise Paré, 1510～1590、近代外科学の祖と言われるフランスの外科医。数々の名言を遺していることでもよく知られている）の有名な言葉、「時に癒し、しばしば和げ、常に慰^{なぐさめ}る」を引用した大変格調高い挨拶を拝聴することが出来た。私は外科医であるからパレのことは当然熟知しているが、新入生にとっては初めて聞く言葉であったのであろう、全員が神妙な面持ちで話しに聞き入っていた。

それから2ヶ月が経過した6月のことである。私は1年生への医学概論の講義の時にパレの業績を紹介、ついでに入学式の時の来賓祝辞についても言及した。しかし大変驚いたことに、パレという名前どころか、引用された言葉の片鱗ですら覚えていた学生が一人も居なかったのである。

入学式には学生の御両親や実習病院の指導者方も参列されるので、パレの言葉に馴染みがある方も少なくはなかったと思う。そういう方々にとってはこの来賓祝辞は大変感銘深いものであったと思っているが、学生の中には一人の聴衆も居なかったのである。しかし学生達も次にまたパレの言葉を聞く機会があれば、入学式での来賓祝辞を思い出してくれるのではないかと期待している。

エクセルシャー

私は福岡学芸大学附属福岡中学校（附中）の第6回生であるが、私にも阿刀田氏と同様に、中学時代に聞いた言葉で忘れられない言葉がある。当時の附中は福岡都市圏の俊才が集まるエリート校

で（私がこう表現するのは一寸手前味噌になるが…）、学校長は今風に表現すればカリスマ校長という言葉がピッタリの戸川尚先生であった。

その戸川校長が或る日「エクセルシヤー」という話をされた。話を聞いた場所は校庭ではなく（当時は全校生徒を収容出来る講堂や体育館など気の利いた建物はなく、私達は校庭で開催される全校集会で戸川校長の話を聞く機会が多かった。まさに庭訓である）、小さな教室だったという記憶が微かに残っているので、聴衆は1クラス50余名の生徒だけであったように思う。

何しろ60年以上昔の話なので、私の記憶も極めて曖昧であるが、話の内容は一人の青年が前人未踏のアルプスの登攀に挑んだ時に、エクセルシヤー、エクセルシヤーと唱えながら登って成功したというようなものであったように思う。私にはどういう訳か戸川校長が熱く語られたエクセルシヤーという言葉だけがその後もずっと頭の隅に残ってしまったのである。しかしその後、附中時代の友人達には何度も会っているのだが、このエクセルシヤーなる言葉が話題に上ったことは一度もなく、私もいつの間にか忘れてしまっていた。

ところが大変嬉しいことに、この言葉が思いがけないことから再び蘇ったのである。昨年5月、福岡女学院の松原安宏理事長主宰の夕食会の席に、植田浩司西南女学院大学前学長（九州大学名誉教授、小児科学講座）も同席されていた。私はその時植田先生から西南女学院退職時におまとめになった著作集「私の小さなセレンディピティ」を頂戴したのであるが、その中にExcelsiorという言葉について紹介しておられる一文（西南女学院月報2010年6月号巻頭言）が収録されていたのである。これこそ私の頭の片隅に60年以上もこびりついていたあのエクセルシヤー（中学生のことであるから、その後その由来を調べたりはしていない。私の頭に残っていたのはあくまで単なるひとつのカタカナ語だけである）であった。

植田先生の解説によるとExcelsiorは、“より高く”という意味のラテン語で、アメリカ独立を達成した人たちの喜びと希望を表現する言葉として1778年にニューヨーク州の標語となった言葉だそうである。

アメリカの詩人ロングフェロー（Henry Wadsworth Longfellow, 1807-1882。私達にはナイチンゲールの名を世界に広めた詩「ランプを持つ淑女」の作者という方が馴染み深い）が1841年にこの言葉を使った叙事詩を発表したことによって全米にExcelsiorなる言葉が定着したのだそうだ。以下に植田先生によるロングフェローの叙事詩の解説を原文のまま御紹介させていただく。

この詩は「Excelsiorの旗を掲げ、厳冬のアルプスを、暖かい家族や恋人からの心の弛みを押し切って、決然たる意を抱いて前進し、使命を完遂し、永遠不朽の足跡を地上に残して、天上に凱旋する」という一人の若者の叙事詩である。

私の記憶の片隅にアルプス登攀という言葉が残っていたことを考えると、戸川校長はこの叙事詩について語られたのであろうと今になって改めて考えている。

ロングフェローのこの詩については寺内孝氏の論文エクセルシア考（ディケンズフェローシップ日本支部第26号、2003年11月刊）の中に詳しく述べられているので、ご興味がある方はご参照いただきたい。

生涯の標語

植田先生は、西南女学院の第5代院長原松太先生が、記念誌原松太（1961年刊）の中で、「この語は私が学生時代に覚えたもので、顧みて私の生涯の標語になった如く感じる」と述べておられることも紹介されている。

阿刀田氏はエッセイの中で、たとえ1000人の聴衆に向かって話すをする時でも、「たった一人でよいから自分の話を聞き耳を立ててキャッチし、後日大きく開花させてくれる人があればよい…」と述べておられる。

私自身にとって戸川校長からお聞きしたエクセルシヤーという言葉は、ただ60年間、頭の片隅に留まっていただけの言葉であって、「生涯の標語」などと言えるような代物ではなかったが、いま植田先生の御著書の中で再び巡り合うことが出来て生き生きと蘇った。残された余生の中で、人生の標語になってくれることを祈念している。

機関誌「ほすぴたる」広告料金表

区分	記表中			表 紙			
	1 頁	1/2 頁	1/3 頁	表 2 (1/2 頁)	表 3 (1/3 頁)	表 4 (1/2 頁)	(1 頁)
1 月分	15,000 円	8,000 円	7,000 円	10,000 円	9,000 円	11,000 円	20,000 円
半年分 5%引	85,500 円	45,600 円	39,900 円	57,000 円	51,300 円	62,700 円	114,000 円
1 年分 10%引	162,000 円	86,400 円	75,600 円	108,000 円	97,200 円	118,800 円	216,000 円

投 稿 募 集

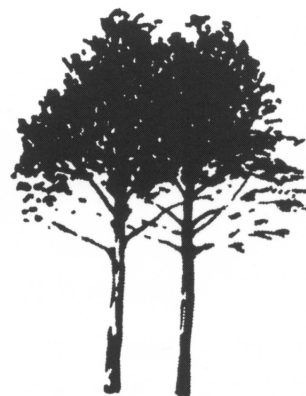
ほすぴたる誌読者の皆さんの作品を募集します。

写真、エッセイ、俳句、和歌、ニュースなどふるって
ご投稿ください。FAX・Eメールで募集いたします。
多数の応募をお待ちしています。

投稿規定 内 容 ご随意
 字 数 標題などを含んで1頁1,300字程度
 又は2頁2,900字程度
 *ご近影1枚も併せてお願いします

送 付 先 〒812-0016
 福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号
 福岡メディカルセンター2F
公益社団法人 福岡県病院協会

TEL 092-436-2312
FAX 092-436-2313
E-mail : fukukoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp



一夜にして苔庭

元 医療法人 誠十字病院 安田 宏一
平衡神経科 医師

わが家に、狭い庭がある。20坪というところであろうか。そこに柿・蜜柑・椿・金木犀などが、植えられている。残りの敷地が芝生、と言いたいところだが、芝生が生えそろうたことはない。いつも、はげちよろである。芝でなくても、雑草でよいから、一面みどりになって欲しい。庭に穴を掘って、残飯などを埋めてみた。肥料になるかと思っていた。しかしその場所にかぎって、雑草が生えなかった。残飯に含まれる塩分が、よくなかったのであろう。雑草の背の高いものだけを、引き抜いていたら、やがて庭が緑に覆われた。しかし一部が白っぽい。草の葉の裏の白い、母子草のせいであった。母子草をたんねんに摘むと、念願の緑の庭になった。

ある日、その庭を眺めていると、いつのまにか草が苔に変わっているのに気がついた。庭のほぼ全面に苔が生え、苔庭になっている。苔はそれまでも、柿の木の下など、庭のごく一部には生えていた。しかし、こう一面に広がるとは、予想もしなかった。苔庭とは、お寺で庭師が丹精して、よ

うやく出来るものだと思っていた。思いがけない、授かりものであった。苔は、図鑑で調べてみると、ギンゴケという種類であった。

なぜ苔庭になったのか、分からないまま過ごしていた。そのうち、苔の間から、草がはえだした。つい先ごろまでは大切にしていた緑の草だが、苔をいためそうなので、草は抜くことにした。しかし暖かくなると、草はどんどん生えて、抜くのが追いつかなくなった。そうして、緑の草の庭にもどってしまった。その秋口、わたしは腰を悪くして入院をした。入院は長引き、年開けて1月にやっと退院した。久しぶりに庭を見ると、一面に苔が広がっていた。苔は雑草の下で、元気に暮らしていたのである。

はじめて苔庭に気がついたとき、一晩で苔が庭に広がったと感じた。しかし、じつは雑草の下で徐々に生え広がっていて、草が枯れたので急に姿が見えたに過ぎなかったのである。これからは緑の庭と苔の庭を、交互に楽しめることが分かった。



庭が草に覆われた時



苔に覆われた時

人体旅行記

踝（くるぶし）

踝^{くるぶし}は、足の両側にある骨の突起で内側は脛骨の末端、外側は腓骨の末端で、解剖学ではそれぞれ内顆、外顆と称されます。「くるぶし」は古くは「つぶふし」といわれ、「つぶ」は「粒」を意味しています。漢字の「顆」も粒状のものを表す際に使われる字です。「ふし」は「節」の意味です。「くるぶし」という語は室町時代頃に登場します。

ラテン語では Malleolus であり、“malleus”（ハンマー）に縮小を意味する接尾辞“-ulus”がついたもので、「小さい槌」を意味します。小さい槌といえば、耳小骨のツチ骨 Malleusの方が小さいのですが、こちらには縮小辞はついていません。

内顆や外顆は外傷により骨折しやすい部位ですが、踝を生まれてまもなく傷つけられるという酷い仕打ちをされた人物を私たちは文学史上で知っています。彼の名前は、オイディプス。テーバイの王ライオスと王妃イオカステとの間に生まれた彼は、父親殺しの神託を受けます。ライオスはその児をテーバイの辺境のキタイロン山に遺棄させるのですが、牧人に拾われ、コリントス王の宮殿で養育されます。長じたオイディプスはその神託を知り、運命から逃れるためにコリントスを離れ、テーバイに向かうのですが、その途上で不運にも父ライオスと出会い、彼を殺してしまいます。かつてライオスは彼を遺棄するときに両踝を留め金で指し貫くという残酷な仕打ちをしたのでした。

イオカステ あるときライオス殿に神託がございました。（中略）子供のほうは、うまれてから3日とたたぬうちに、ライオス殿がその両くるぶしをいっしょに留金で指し貫き、ほかの者の手に託して道なき山中に棄

国立病院機構 九州医療センター 吉住 秀之
医療情報管理センター 部長

てたのです。^{*1}

このためオイディプスは踝に後遺障害を残すことになります。

オイディプス お前がおれを腕にいだいた時、おれはどんな目にあっていた？

使 者 あなたさまのお御足のくるぶしとその証拠となりましょう。

オイディプス おお、どうしてこの古い不幸にふれるのだ。

使 者 足のくるぶしが貫かれていたのを抜いてあげました。

オイディプス いかに、それは、おれがむつきのころにうけた恐ろしい恥辱の印だ。

使 者 それで、このめぐり合わせから、今のお名前がついたのだ。^{*1}

オイディプス（Oidipus）という彼の名前は、「腫れた（oidi）」「足（pus）」を意味しており、踝に刻まれた後遺症を自らの名とし、父から受けた精神的な外傷もかかえ悲劇の運命を生きることになるのです。これからフロイトの「エディプス・コンプレックス」という概念が生まれたことは夙に有名ですが、父親殺しという悲劇は多くの芸術家たちにインスピレーションを与えました。ストラヴィンスキーは同名のオペラを作曲し、ジャン・コクトーは彼から台本を依頼され同名の戯曲を執筆しています。その他にも父親殺しのモチーフは、『ハムレット』、『カラマーゾフの兄弟』の古典から『海辺のカフカ』などの現代小説や映画『スター・ウォーズ』にまで見られます。

*1『オイディプス王』ソポクレス、高津春繁訳、ちくま文庫

エディー・ジョーンズの魂

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院
診療部長・外科統括部長

大城戸 政行

昨年9月のラグビーワールドカップでの日本代表の活躍は記憶に新しいところである。何げなく見ていた南アフリカ戦では天地がひっくりかえるほどびっくりした。体格で劣る日本代表がワールドカップ史上最大の upset を演じ、歴史的勝利をおさめたのである。

Head Coach エディー・ジョーンズは日本人の血をひく一見、人のよさそうな小っちゃいおじさんであるが澄んだブルーの瞳の奥には尋常でない意志の強さを秘めている。厳しい練習や言葉は知られたところで、五郎丸に「殴ってやろうかと思った」と言わしめた、決して妥協しない姿勢は本物である。百戦錬磨の大男たちを統率してどうやって勝つ組織に鍛え上げたのか興味があった。ゴールを設定し、そのために何が必要かを明確にした上で、逆算してスケジュールを決める。エディーは目標を達成するためには理不尽なものともせず、波風立ってもやり切る強さを持ち、しかも日本の文化を理解して行動・心理を分析する。チームは規律を守り、誇りを胸に強い信頼感で結ばれた。ジャパンが強くなるためには変革期のリーダーである彼の存在は不可欠だったと思う。

南アフリカ戦の最後のスクラム選択には心が躍った。無難な五郎丸のペナルティーゴールで同点をねらわずに、究極の選択をした。一経験者、一ファンとしてはその醍醐味に感動した。エディーはキックを指示したというが、リーチ主将を中心としたフォワードは譲らず、強い信念をもってスクラムに臨んだ。一つミスがでれば終了の状況でバックスがボールをつなぎ、トライに結びつけ歓喜の雄叫びをあげたのである。他の競技

と違って試合中にコーチが口を出すことはハーフタイムと選手交替以外は少ない。キャプテン・デシジョンメーカーと呼ばれる選手たちが試合の流れを読み、ゲームプランを修正し的確な判断を下すのである。キャプテンシーを育てることもコーチの大事な仕事である。そういう意味でエディーは自分の指示に従わなかった選手を見て心から喜んだことだろう。私は勝利の女神が日本に微笑んだと思っていたが、彼らは必然の勝利だと言ってまたびっくりした。その発言は、それまでの4年間の長い闘いのプロセスにある事を後で知った。強く成長したチームを、選手を入れ替えながら次の4年間維持継続するのはさらに難しいことである。実績を残し潔く次の職場に移ったのは、安定期には向かないことがわかっているからか、ベスト8入りをはたせず責任をとったのか、コーチとしてステップアップを考えたのか。ラグビー発祥の地であり、世界の強豪チームの中でも保守的といわれるイングランドでの次の活躍が楽しみである。

彼のリーダーシップはビジネスの世界でも注目されているが、病院組織を運営する上でも「規律」「信頼」「誇り」「団結」というキーワードが重要であることは言うまでもない。それはたゆまぬハードワークと Routine に裏付けられた Respect(心) Skill(技) Fitness(体) が根幹であることを今回教えられた。チームワークを信条とする職場では組織力を向上させるために常に大切にしたいことである。エディー・ジョーンズの魂が根づく日本で2019年に行われるワールドカップの成功を心から応援する。

●福岡県私設病院協会・福岡県医療法人協会プラザ

平成 28 年 2 月福岡県私設病院協会の動き

◎看護部長会運営委員会

日 時 2月5日（金）午後3時～
場 所 協会会議室
議 題

1. 協議事項
 - (1) 平成27年度協議事項のまとめ
 - (2) 職員の勤務異動について
 - (3) 平成28年度協議事項の計画について
2. 情報交換について
3. その他
4. 報告事項
 - (1) 前回議事録について
 - (2) 私設病院協会研修会について
 - (3) 私設病院協会12～1月の動き

◎広報委員会

日 時 2月9日（火）午後3時45分～
場 所 協会事務室
議 題

1. 福私病ニュースの編集について
2. その他

◎理事会

日 時 2月9日（火）午後4時～
場 所 協会会議室
議 題

1. 会長あいさつ
2. 協議事項
 - (1) 研修会について
 - (2) 地域医療構想策定について
 - ① 第2回福岡県地域医療構想調整会議開催状況について
 - ② 2025年必要病床数の推計値資料について
 - ③ 地域医療構想策定に係る今後の対

応について

- (3) 2016年度診療報酬改定について
- (4) 平成27年度決算見込及び平成28年度予算（案）について
- (5) 第3回（平成28年度）定時総会開催（案）について
- (6) 福岡県献血推進協議会委員の推薦について
- (7) 平成27年度病院研修会の共催依頼について
- (8) その他
3. 報告事項
 - (1) 第19回福岡県合同輸血療法委員会
 - (2) 第2回病院委員会
 - (3) その他
4. 協会及び関係団体事業報告
 - (1) 私設病院協会1月の動き
 - (2) 看護学校
 - (3) 医療関連協業組合
 - (4) 厚生年金基金
 - (5) 全日病本部

◎理事会

日 時 2月13日（土）午後5時30分～
場 所 都久志会館 地下大ホール
議 題 「平成28年度診療報酬改定と医療提供体制」

講 師 全日本病院協会副会長
猪口 雄二 氏

参加状況 151件 340名

『テレビは おそろしい』

医療法人 牧和会
牧病院
作業療法士

高橋 邦延

昭和30年代前半生まれのわたし。この世代の後が新人類などと言われたこともあります。最初の職場に勤めはじめた当時、東京オリンピックを知っているか？ 見たか？ で世代グループの分かれ目があり、次に大阪万国博覧会を知っているか？ でまた世代の分かれ目があったように感じていました。そしてわたしと言えばその両方をテレビを通じて、リアルに見ましたし、オリンピックの聖火ランナーには沿道で旗を振り通過を祝ったことも記憶しています。

テレビが国民に普及した出来事は、やはり東京オリンピックの開催であったように思います。その当時は、アメリカのテレビ番組も多く、我が家にテレビが来た時初めて目にしたのも、早撃ちマックというアメリカアニメだったと記憶しています。そしてスーパーマン、七色仮面、ポパイ、鉄腕アトムなどにはじまり、わたしはテレビっ子と言われる王道を歩んで行きました。

そんな子供時代。アニメやチャンバラ、プロ野球にプロレス、そしてホームドラマも当然のように家族で見っていました。それが原因ではないと思いますが、活字が実に嫌いなわたしが育ち、嫌すぎてマンガ本も読まなかったほどでした。字はまあ読めたものの、改行するとどこに移るのか分からない失読もあり小中学校での「はい、つぎ読んで」の一言は恐怖となり、いっそう本を避けるようになりました。

しかし、転機は訪れるもの。進学で上京するとテレビからラジオの生活へと鞍替え。たまたま手

にした「釣りキチ三平」のコミックス。当然活字嫌いでしたが、少しずつ読めるようになっていきました。

結婚後は、再びテレビがある生活へととなりましたが、通勤電車での本読みで読むことは維持され、特に椎名誠の本を読み始めてからは改行で苦労することも少なくなりました。

現在、職場も変り、通勤手段は車。そして、増える晩酌の量。再び活字離れの生活となって幾年月。毎週欠かさず見た上に録画するテレビ番組もいくつもあるほど深化。

一年ほど前、そんな番組を録画予約している時に、目に飛び込んできたのは「放送大学の認知行動療法」でした。幸いにもまだ2回目の放送。慌てて予約を入れました。

放送大学と言えば創設の頃に在学。当時は医療系の授業には心理学系のものが少しあったくらいと記憶していました。だから、この番組表を見て興奮してしまい家族をびっくりさせました。

それからは、「認知神経科学」「食と健康」「健康長寿のためのスポーツロジー」「問題解決の数理」「人格心理学」「家族心理学特論」「運動と健康」「錯覚の科学」「精神看護学」などと気になる番組が次々とあり、その都度予約しては、ダビングの日々です。

「撮るのは良いけど、頭もテレビもひとつよ」と妻の声にも耳を貸さず、他にもNHKの100分de名著も目が留まる始末。撮る番組数は、さらに膨大になっていくばかりです。

放送大学の番組は、仕事を終えた時間、抄読会ならず抄観会として同僚の作業療法士を誘い見始め、現在は「認知症と生きる」という授業を毎週1回見えています。

しかし、まだまだ見切れていない授業も番組も数知れず、元祖テレビっ子のわたしでも迫ってくる番組に、「あー、テレビは本当におそろしい」と思う次第なのです。

理 事 会

◎第31回 理事会 報告書

日 時 平成28年2月23日（火）

16：00～17：00

場 所 福岡県医師会館 6階 研修室3
福岡市博多区博多駅南2丁目9-30

出席者（敬称略）

会 長 石橋

副会長 竹中

理 事 上野専務理事、安藤総務理事、平
財務理事、津田企画理事、飯田、
一宮、江頭、大塚、小野、壁村、
小柳、島、津留、寺坂、中山、二宮、
深堀、村中、吉村

監 事 田中、福重

議 長 岡嶋

顧 問 今泉、瓦林

I 行政等からの通知文書の伝達（安藤総務理事）
該当なし

II 公益目的事業関係

1 報告事項

(1) 各種委員会・研修会関係

【開催結果】

ア 第2回 看護委員会（寺坂担当理事）

日 時 平成28年1月27日（水）

13：30～

場 所 九州大学医学部百年講堂 会議室1

協議事項

1 平成27年度 看護研修会の反省
について

2 平成28年度 看護研修会の開催
について

3 その他

イ 平成27年度 病院システム管理研修会
（壁村担当理事）

日 時 平成28年1月30日（土）

13：25～

場 所 九州大学医学部百年講堂

「中ホール1、2」

テーマ 「最近の統一化に向けた精度管
理の動き」

特別講演「医療資源としての検査デー
タのデータベース化を目指
した精度管理」

講師 熊本大学医学部附属病院
中央検査部技師長
池田 勝義 氏

講演 I 「生化学の精度管理」

講師 福岡市立病院機構
福岡市民病院
検査部副技師長
坂本 徳隆 氏

講演 II 「輸血検査の精度管理につい
て」

講師 久留米大学病院
臨床検査部主任技師
江頭 弘一 氏

講演 III 「生理検査の精度管理について」

講師 社会医療法人雪の聖母会
聖マリア病院
中央臨床検査センター
副技師長 池上 新一 氏

講演 IV 「微生物検査の精度管理
について」

講師 佐賀大学医学部附属病院
検査部微生物検査室係長
草場 耕二 氏

ウ 第2回 企画委員会（竹中企画委員長）

日 時 平成28年2月9日（火）

17：30～

場 所 福岡県医師会館 6階 研修室3

協議事項

1 第10回県民公開医療シンポジウ
ムの開催について

2 その他

※第10回県民公開医療シンポジウム（案）
運営委員長 壁村理事

日時 平成28年9月17日（土）

14：00～16：00

場所 アクロス福岡 4階 国際会議場

テーマ等「健康と最近の話題」

①「腸内細菌叢と疾患」

②フレイルとサルコペニア
（診断 食生活 運動）

③糖質制限食と疾患

①～③のテーマで各30分講
演、その後質疑応答

【開催予定】

ア 第2回 栄養管理委員会（吉村担当理事）

日 時 平成28年3月9日（水）

15：30～

場 所 九州大学医学部百年講堂 2階
会議室1

協議事項

1 第65回栄養管理研修会の開催に
ついて

2 その他

イ 第2回 臨床検査委員会（壁村担当理事）

日 時 平成28年3月11日（金）

14：00～

場 所 九州大学医学部百年講堂 2階
会議室1

協議事項

1 研修会の名称について

2 委員の交代について

3 平成28年度研修計画について

4 その他

ウ 平成27年度 病院研修会（上野専務理事）

日 時 平成28年3月11日（金）

18：00～

場 所 九州大学医学部百年講堂 1階
大ホール

テーマ「医療事故調査制度と院内医療安全」

I「医療事故調査制度への実際の対応」

国立病院機構
福岡東医療センター 院長
上野 道雄 氏

II「医療事故調査制度を踏まえた院内医療安全体制」

国立病院機構
福岡東医療センター
医療安全管理係長
馬場 文子 氏

エ 第52回 診療情報管理研究研修会
(村中担当理事)

日 時 平成28年3月14日(月)
10:00～
九州大学医学部百年講堂1階
大ホール

テーマ「診療情報管理士の役割・病院運営との関わり」

講演1)「診療情報管理士、今日まで、そして明日から」

講師 日本診療情報管理学会顧問・
日本診療情報管理士会会長
国立病院機構 九州医療セン
ター 医療情報管理センター
実務統括管理者 阿南 誠 氏

講演2)「今後、診療情報管理士は
病院運営にどのように関
わっていくのか」

講師 社会福祉法人恩賜財団済生会
支部 神奈川県済生会支部長
正木 義博 氏

講演3)「我が国の健康保険制度と
問題点：診療情報管理士へ
の期待」

講師 東京工科大学教授・医療保
健学部学部長 梅田 勝 氏

シンポジウム「診療記録の諸問題」

①「重症度・医療看護必要度と診療記録」

国家公務員共済組合連合会
新小倉病院 経営企画課長
吉崎 功一 氏

②「地域密着型病院と急性期病院の診療記録」

国立病院機構 九州医療セン
ター 診療情報管理士
岩橋 克記 氏

③「がん登録と診療記録」(仮題)
久留米大学病院 腫瘍セン
ター事務室院内がん登録係長
折岡 健太郎 氏

④「診療情報管理室実務と診療記録」
飯塚病院診療情報管理室サブ
マネージャー 原田 智史 氏

⑤「民間病院における診療情報管

理の諸問題」(仮題)

医療法人原三信病院診療情報
管理士 長峰 麻衣子 氏

全体質疑応答

オ 平成27年度第2回リハビリテーション
研修会(津留担当理事)

日 時 平成28年3月26日(土)
13:30～

場 所 九州大学医学部百年講堂1階
大ホール

基調講演「2016 リハビリテーション関
連診療報酬改定の経緯・概
要とその対応」

講師 医療法人共和会小倉リハビリテー
ション病院 院長 梅津 祐一 氏
シンポジウム「2016 診療報酬改定によ
る影響とその対策」

①急性期

講師 社会医療法人雪の聖母会聖
マリア病院 リハビリテー
ション室 室長 泉 清徳 氏

②回復期

講師 医療法人社団水光会宗像水
光会総合病院 回復期リハ
ビリテーション病棟
副主任 井上 圭二 氏

③生活期

講師 社会医療法人原土井病院
リハビリテーション部
副部長 宮本 秀和 氏

ディスカッション

III 法人事務等関係

1 報告事項

(1) 各種委員会関係他

【開催結果】

ア 第11回 ほすびたる編集委員会
(岡嶋編集委員長)

日 時 平成28年2月23日(火)
15:45～

場 所 福岡県医師会館6階 研修室3
協議事項

- ① 3月号の現況について
- ② 4月号、5月号の編集について
- ③ 平成28年度表紙の色について →
薄いグリーン色に決定
- ④ その他

【開催予定】

ア 平成27年度第2回 経営管理研究会
(津留担当理事)

日 時 平成28年3月1日(火)
14:55～

場 所 大学医学部百年講堂1階
大ホール

テーマ

I「2018年の医療・介護同時改定に
向けての展望」
学校法人ありあけ国際学園保健医

療経営大学 理事長 麦谷 眞里 氏

Ⅱ「2016 年度診療報酬改正の概要と対応」

みずほ銀行 法人マーケティング
部 特定法人チーム医療分野担当
部長 岡安 保雄 氏

イ 第2回 経営管理委員会(津留担当理事)

日 時 平成 28 年 3 月 10 日 (木)

15:30 ~

場 所 福岡県医師会館 6 階 研修室 5
協議事項

- 1 委員の交代について
- 2 平成 28 年度第 1 回経営管理研究
会の開催について
- 3 その他

ウ 第 115 回 医療事務研究会

(前回二宮担当理事から報告済み)

日 時 平成 28 年 3 月 29 日 (火)

13:25 ~

場 所 九州大学医学部百年講堂 1 階
大ホール

講演「2016 年 診療報酬改定の概要」

(株)ヘルスケア経営研究所

副所長 酒井 麻由美 氏

質疑応答

(2) 第 30 回理事会の議事録について

(上野専務理事)

- ・併せて、資料「第 21 回 四県病院協会
連絡協議会 報告(ほすびたる 3 月号
に掲載予定)」の紹介と会議の概要を
報告された。

(3) 収入・支出内訳表(平成 27 年度 1 月分) について(平財務理事)

(4) 福岡県病院協会ホームページの公開につ いて(壁村理事)

- ・2 月 17 日(水)から一般公開。

2 協議事項

(1) 平成 28 年度定時会員総会の日程について

(上野専務理事)

- ・専務理事から、役員改選後の登記手続き
や県に対する公益法人決算報告(6 月末
期限)などのために、スケジュールに余
裕が必要であるため、6 月 21 日(第 3
火曜日)開催を提案。(6 月理事会も同日
16:00 開催。)
- ・深堀理事から、同日は精神科病院協会の理
事会が 16:00 から予定されており、二宮理
事ともに支障がある旨の意見が出された
が、他の役員から特に異議はなく、深堀
理事等に調整して頂くことで、提案どお
り承認された。

(2)「地域医療構想策定」に係る対応等について (上野専務理事)

~「第 2 回福岡県地域医療構想調整会議」
結果報告等について

- ・開催順に、深堀理事(京築、1/20 開催)、
小柳理事(朝倉、1/22 開催)、小野理事

(八女筑後、1/27 開催)、大塚理事(宗像、
1/29 開催)、安藤理事(福岡糸島、2/2
開催)、中山理事(直方鞍手、2/3 開催)、
島理事(有明、2/5 開催)、二宮理事(筑紫、
2/8 開催)、田中監事(飯塚、2/10 開催)、
安藤理事(粕屋、2/12 開催に代理出席)
及び吉村理事(田川、2/19 開催)から
会議の概要が報告された。中山理事の
報告に関連して瓦林顧問から、DPC 不
参加病院の取扱いについて質問があり、
中山理事が回答された。

- ・さらに各理事からの報告を受けて竹中
副会長から、地域医療構想策定会議に
臨む考え方などを述べられ、江頭理事
が要望を述べられた。

(3) 福岡県献血推進協議会委員の推薦について

(上野専務理事)

- ・安藤委員の任期終了に伴い、福岡県保
健医療介護部業務課長から、次期委員
の推薦依頼があったので、五役会での
協議に基づき、一宮理事を推薦された
ところ、全会一致で承認され、一宮理
事も快諾された。

- ・関連して安藤総務理事から、資料「第
19 回 福岡県合同輸血療法委員会アン
ケート集計結果」の提供と概要説明が
あった。

3 その他【開催予定】(上野専務理事)

(1) 平成 28 年 3 月

ア ほすびたる編集委員会・理事会・臨時
会員総会

日時 平成 28 年 3 月 22 日(火)

① 15:45 ~ ほすびたる編集委員会

② 16:00 ~ 理事会

③ 17:00 ~ 平成 27 年度臨時会員総
会(事業計画・予算ほか)

場所 ANA クラウンプラザホテル福岡

※ 会員総会終了後、同ホテルで「懇
親会」を開催予定

(2) 平成 28 年 4 月

ア ほすびたる編集委員会・理事会

日時 平成 28 年 4 月 26 日(火)

① 15:45 ~ ほすびたる編集委員会

② 16:00 ~ 理事会

場所 未 定

(3) 平成 28 年 5 月

ア ほすびたる編集委員会・理事会

日時 平成 28 年 5 月 24 日(火)

① 15:45 ~ ほすびたる編集委員会

② 16:00 ~ 理事会

場所 未 定

4 最近の医療情勢について

上野専務理事から、昨日開催された医療事
故の支援団体協議会の概要を報告され、特に
初期対応の重要性や看護協会などの関係団体
の対応に関連して独立した薬剤師の問題を指
摘された。

「ほすびたる」3月号をお届けします。

桃の節句を過ぎても寒暖の差が大きく、不安定な天候が続いています。温かい春の訪れが待たれるこの頃です。

今月号にもたくさんの方々より貴重なご寄稿をいただき、充実した号を刊行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様に、編集委員会一同、心より御礼を申し上げます。

とくに本号では、当病院協会のホームページ立ち上げについて、言い出しっぺの原土井病院の小柳先生からそのいきさつなどについてご紹介をしていただきました。お時間のある時に、どうぞ協会ホームページにもお立ち寄り下さい。

さて、昨今は外資系のコーヒーチェーン店がたくさんできており、若者を中心ににぎわっています。私も時々利用しますが、それぞれどう違うのかよく区別がつきません。そのひとつ、スターバックスに入った時のこと。

「カフェ・ラテを下さい」

（ちょっと沈黙があって）

「“スターバックス・ラテ”でよろしいですか？」

「（ムッ、ここではそう呼ぶのか、なれた風を装って）はい。それでいいです」

出てきたのは、ふつうのカフェ・ラテ。

そのあと、別のスターバックス（と思って入った）店でのこと。メニューを見ると“SBC ラテ”とあります。

（これはスターバックス・ラテの略語に違いない、と自信に満ちた態度で）

「スターバックス・ラテを下さい」

（しばし沈黙があって）

「ラテですね」

「ん？ はい」

出てきたのは、やはりふつうのカフェ・ラテ。

飲み終わって、店を出てふと振り返ると、店の名前はスターバックスではなく、「Seattle's Best Coffee」と書いてあります。SBC は Seattle's Best Coffee の略だったのです。

（ムムム、なんと紛らわしい……）

コーヒーは昔ながらの落ち着いた雰囲気のお茶店で飲むのが一番ですね（負け惜しみではありません）。

さて、またわからない言葉に出くわしました。「あさロス」というもの。現在進行中のNHKの朝ドラ「あさが来た」。そのあまりの面白さに、4月初めで終わってしまうことを恐れる人たちに使われているそうです。私もその一人ですが、この番組が終了することを思うと、とても寂しくなります。そういえば、病院協会の役員会では「はちロス」という言葉が囁かれています。当協会の事務局を務めてくれた八谷^{はちや}さんが、3月一杯で退職されることを寂しく思う言葉です。八谷さん、長い間、協会の運営にご尽力いただきましてありがとうございます。心より御礼を申し上げます。えっ、あとのことが心配？ それはご無用です。役員会の面々は、朝ドラのヒロインあさのように、九転十起の方々ばかりですから。

「ほすびたる」の表紙は4月からグリーンに変わります。ふつうのグリーンですが、“ほすびたるグリーン”と呼んでください。

（岡嶋 泰一郎 記）

第115回 医療事務研究会のご案内

開 催 日 平成28年3月29日（火） 受付13：00～

場 所 九州大学医学部百年講堂 1 F 大ホール
福岡市東区馬出3丁目1-1

参 加 料 会 員 病 院 1人につき 3,000円
会 員 外 病 院 1人につき 4,000円

講 演「2016 年診療報酬改定の概要」
13：30～16：30（質疑応答 16：00～16：30）

講 師 （株）ヘルスケア経営研究所 副所長 酒井 麻由美 氏

*お問合せは福岡県病院協会事務局（電話 092-436-2312）までお願いいたします。

ほすぴたる

第 698 号

平成 28 年 3 月 20 日発行

発 行 ◎（公社）福岡県病院協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号
福岡県メディカルセンタービル 2F
TEL092-436-2312 / FAX092-436-2313
E-mail: fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp

編 集 ◎（公社）福岡県病院協会

制 作 ◎（株）梓 書 院

〒812-0044 福岡市博多区千代3-2-1
麻生ハウス 3F
TEL092-643-7075 / FAX092-643-7095
E-mail: mail@azusashoin.com

編 集 主 幹…石橋 達朗

編 集 委 員 長…岡嶋泰一郎

編 集 副 委 員 長…竹中 賢治

編 集 委 員…上野 道雄・安藤 文英

平 祐二・津田 泰夫

草場 公宏・塚崎 恵子